事業者名： 丸粧株式会社

＜2030 年の SDGs 達成に向けた経営方針と目指す姿＞

環境にやさしく人の健康に配慮した食品・化粧品等の提供を通じて、全てのステークホルダーの豊かで健康な生活を支えます。 また FFC テクノロジーを利活用して、地域の環境改善に取り組む事で持続的発展が可能な社会を実現します。※FFC テクノロジーとは、赤塚グループが「動植物の機能を高める」と認めたものの総称技術です。(3 つの特徴)①酸化と還元のバランスを整え、動植物の機能や活性を高める。②土壌を改質し、自然界の物質循環を円滑にする。③水を活性化し水の循環によって周囲の環境を改善する。

＜SDGs に関する重点的な取組み及び指標＞

三側面 (分野に⦿)	SDGs に関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
⦿環境 ⦿社会 〇経済	商品発送箱のリユース・リサイクルの促進	発送個数に対して 2021 年達成率 91% (738/810 個) 2024 年達成率 100%
⦿環境 〇社会 ⦿経済	営業用及び配送用車両のハイブリット車へのシフト推進	車両台数に対して 2021 年 達成率 60%(3/5 台) 2024 年 達成率 100%
⦿環境 ⦿社会 〇経済	FFC 元始活水器設置及びカートリッジ交換の推進による生活・自然環境の改善	設置・交換件数に対して 2021 年 6 基 2024 年 プラス 15 基

＜パートナーシップ＞

安心・安全な食品・化粧品等の卸売・小売業者である自社は、消費者、原材料生産者、仕入先企業との情報共有・信頼関係を構築し、一人の健康から地球の未来を見据え、地域社会に貢献します。㈱赤塚と SDGsの情報共有化。㈱TOP コンサルツが最新法改正や防災・災害対策等勉強会、企業保険のサポート。三井住友あいおい生命保険㈱が社内 SDGs勉強会を支援。㈱ウッドサークルと FFC テクノロジー技術の連携。

・「SDGs に関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(**※更新の場合のみ。**)

〇登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

＜SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績＞

三側面 (分野に⦿)	取組みの状況	前期の指標	実績
〇環境 〇社会 〇経済			

○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。